

社長のブログ
プラスエム春夏秋冬

株式会社プラスエム

長岡 稔

minoru nagaoka

はじめに

プラスエムは今年創立10周年を迎えます。私にとって、とてつもなく密度の濃い10年間でした。「社長のブログ・プラスエム春夏秋冬」は、その10年間の後半部分の日記です。

独り言や、ときには自慢話や泣き言など、思いつくままに好きなように書きまくってきました。「学校と社会のジョイント役。小さな会社にてっかい夢を乗せて、教育をテーマにした事業を展開。その代表者としての日常をご紹介します」と言いながら、会社とまったく関わりのない内容もふんだんにあります。

その社長のブログを、創立10周年を迎えるにあたり一冊にまとめてみることにしました。単行本にする以上、たくさんの人に読んでいただきたいという思いと裏腹に、あの人に読まれたら困るという頁もあります。

仕事関係の人で、2~3回しかお目に掛っていないのにやたらプラスエムまたは私に詳しい人がいます。「あっ、ブログ見ている！」とすぐ分かります。そういう人とは、必ずよい関係が結べます。

ごく軽い気持ちで始めたものですが意外に人気。WEB上にあるので誰でもアクセスできるし、コメントも自由ですがほとんどありません。だから書いている側からすると、誰かに天井裏の節穴からそっと覗かれているという感覚になります。

仕事が忙しいと、しばらく更新出来ないことがあります。そんなとき、定期的にアクセスしてくださる方の心配顔が目につかびます。「あいつ死んだかな?」「プラスエムはつぶれたかな?」そんなふうに関心してくれる人がいるかもしれません。

困ったことも出てきました。仕事関係の方もたくさん読んでくれると思いますが、ある仕事に「プラスエムの総力を挙げて…」と書くと、「ウチの仕事はどうなるんですか?」なんて不安がられたりしないかな?

また、息抜きをしたことの報告にも「おいおい、そんなことしている場合じゃないでしょ！」なんて思われそう。うっかりしたことは書けない！でもうそは書けないし…。こんな心配をしながら書き続けてきたものです。

単行本にすることで、読んでいただきたい人に堂々と差し上げることが出来ます。ただ、忙しい皆様に、はじめから読み通してくださいとは言えません。そこで、ぜひ読んでいただきたい日の日記には✂印をつけました。✂印の頁だけでも読んでください。

プラスエムは、「がんばる先生を応援する」会社として、これからも進化を続けます。その過程で、外からは見えにくい経営者の素顔を「社長のブログ」を通して晒していきます。

そうすることで、常に自分自身を客観的に見つめたいと思います。ブログに書けないこともあるでしょうが、そのことが自分のわがままであってはならないと自戒します。

社長である私が、会社のことをまたプライベートなことをそのまま晒しているうちは、少なくともプラスエムの経営は健全であり、経営者の私は健康です。私は、プラスエムの裸の王様にはなりたくありませんから。

2010.01.05

「社長のブログ・プラスエム春夏秋冬」は、ホームページ上に今後も公開していきます。ときどき覗いてみてください。プラスエムホームページは以下の通りです。

<http://www.plus-m.co.jp>